

2025-26年度 第2650地区スローガン
「未来へつなぐ」

第2650地区 [1961.3.28創立]

YAMATOTAKADA ROTARY CLUB

会 長	山 田 博
副 会 長	安 田 志 郎
幹 事	木 原 常 裕
会報・資料委員長	酒 本 良 司

クラブHP <http://yamatotakadarc.org/> アドレス ytrotary@abelia.ocn.ne.jp

地区HP <http://rid2650.gr.jp/> Facebook <https://www.facebook.com/yamatotakada.rc/>

例会日時：毎週火曜日 12時30分 例会場所：経済会館 3階大ホール
事務所：〒635-0095 大和高田市大和 106-2 経済会館 4階 TEL 0745-52-4366 FAX 0745-23-3823

第29回(通算3069回)2026年(令和8年)3月24日号

本日の例会 (3月24日)

「歌舞伎よもやま話」

歌舞伎役者 中村鴈治郎 様

次回の例会 (3月29日)

創立65周年記念式典と家族例会

於：ホテルオークラ京都

幹事報告

◎休会のご案内

3月17日(火) 休会

◎理事会のご案内

3月24日(火) 例会終了後

ゲスト

池田定博様(柳電通クリエイティブディレクター
卓話講師)

結婚記念日祝

吉川利幸会員(3月13日)吉村忠雄会員(3月17日)

創業記念日祝

當麻泰己会員(3月10日)樫根正起会員(3月11日)

委員会報告及びその他報告

◎退会のご挨拶

伊森隆敏会員

私事ですが、3月25日から福岡県の博多に転勤することになりました。2年間、大変お世話になりました。楽しいこともたくさん教えていただき、勉強になったこともたくさんあります。自分の中ではもう1年、葛城で仕事をしなかったのですが、願いはかなわず、また博多のほうで頑張りたいと思います。

大和高田RCの今後のますますの発展と皆様のご健康とご多幸をお祈りいたしております。ありがとうございました。

◎趣味の会委員会 芸術・舞台・文化を楽しむ会

鶴山洋子世話人

以前よりお話しております、藤山直美さんと高畑淳子さんのお芝居についてのご案内を回します。4月いっぱい回しますので、ご参加の程どうぞよろしくお願いいたします。

◎広陵地区情報集会

廣橋健次郎世話人

本日18時より辻甚において情報集会を行います。ご出席をよろしくお願いいたします。

◎米山奨学会委員会

村野淳二委員長

米山奨学会からの感謝状が参っております。皆様にご寄附いただいている特別寄附が、累計で100万円を超えるたびにいただけるものです。「第94回米山功労クラブ大和高田RCの多額のご寄附に対し、心から感謝の意を表します。2026年2月 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会理事長」。皆様、ご協力ありがとうございました。

◎地区職業奉仕委員会 村島靖基地区副委員長

地区の第1回合同委員会が先週の土曜日に開かれまして、平野ガバナー年度がスタートいたしました。平野ガバナーからは、集まるたびにクラブに帰って

3月10日の例会報告

会長の時間

いよいよ3月に入り、お水取りも始まりました。東大寺二月堂で1日から14日まで行われます。この行事が終わりますと、関西においては春が来ると申しませんが、早く来てもらいたいものです。

本日お話しさせていただくのは、土地のお話です。現在、国では法務局の地図作成作業が行われています。土地の境界を測量する事業です。私が住んでいる地域のような田舎では、測量図面どころか地積図もないところもありますので、その作業を国、法務局が中心になって進めておられます。

なぜそういうことをするかといいますと、最近、災害が多いですので、災害復旧の際に必要なからです。地主にとっては、自分の土地の管理という意味で、大変助かる事業でもあります。

また、各市町村ではハザードマップが作成され、イエローゾーン、レッドゾーンというふうに指定がされています。これは土砂災害防止法に基づく事業で、地方、県が中心になって進めておられます。

誠に私の個人的な話ですが、香芝地区にちょっと山林を所有しておりますので、高田土木から土砂災害の予防のために香芝市内に砂防ダムを造りたいという話がありました。もちろん協力させていただくことにいたしました。選ばれた理由をお聞きしますと、そこはイエローゾーンになっており、下に人家・工場があるからで、そういうところを中心に選んでいるのだそうです。

皆様方におかれましては、工場あるいは自宅について、ハザードマップをご確認いただくようお願いいたします。ため池等がある場合なども危険がございますし、大雨・台風の季節は例年やっつけまいりますので、安全のためご注意ください。

4つのテスト [言行はこれに照らしてから]

1. 真実か どうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるか どうか

報告をしてほしいとお話がありました。

今回お話があったのは、今まで地区の出向者に求める方というのは、会長・幹事・委員長経験者でしたが、今後は入会4年目や5年目など、若い方にぜひ地区に来ていただき、ロータリーの良さを知ってお帰りいただくというよい循環を生み出していきたいということでした。来年以降、若い方にぜひ地区への出向を期待しておりますというお話でした。

また、地区では、各委員会が今まで結構縦割りだったものを、奉仕活動と一緒にできないかと、横のつながりを作っていこうとされています。委員の削減も含めて横のつながりを考えた事業を組み立ててほしいというお話がありました。

○ローターアクト委員会 川中教正委員長

4月1日(水)にローターアクトクラブ恒例のお花見例会がごさいます。大和高田の「まるみ」を会場にいたしまして、お花見、お食事会をさせていただきます。ぜひご出席いただきますようお願いいたします。

ニコニコ箱

・池田定博氏をお迎えして！

山田 博会員 安田志郎会員

- ・花粉のシーズンです。皆様、お気をつけください。池田さんをお迎えして。 木原常裕会員
- ・元気に例会に来ました。 出川裕一会員
- ・本日の広陵地区情報集会、会員増強の情報、よろしくお祈りします。 池木啓仁会員
- ・池田先生、卓話よろしくお祈りします。 清水良彦会員
- ・伊森さん、新天地でのご活躍を祈念いたします。 俵本和実会員
- ・卓話、楽しみにしております。 吉田太郎会員

卓話 「ちょっとだけAI」

(株)電通クリエイティブディレクター 池田定博 様



前回は「伝わりやすい言葉」と題して卓話をさせていただきましたが、今日は、私が今、取り組んでいるAIについてお話をしたいと思います。

AIというのは「アーティフィシャル・インテリジェンス」、人工知能という意味です。私はAI

初心者ですが、それでもやっていけるコツをお伝えしたいと思います。

私は電通で、CMや広告を作るクリエイティブ局のクリエイティブディレクターとして仕事をしております。今までのお仕事としては、「京阪乗る人、おけいはん」や、サントリーのダカラの余分3兄弟などがあります。モノタロウのCMでは、作詩作曲を行い、歌っているのも私です。

今、私が直面しているのはAIへの取組です。今、電通では、デジタル担当の職員だけではなく、全員が取り組むように言われています。長年の経験

から、こういうときに大切なことは2つあります。1つ目は親切に教えてくれる人、2つ目は代わりにやってくれる人です。この2つがあればAIも怖くはありません。「何やそれ」と思わないでください。例えばおいしい料理を食べたいときであっても、家を建てたいときであっても同じことなのです。

AIは、いろいろなことで答えを出してくれる便利な道具です。今の高校生などはとてもうまく使っているようです。私も、教えてもらうだけではなく、ちゃんと学ぼうと、この3月からパソコン教室に通うことにいたしました。

AIを利用する際に大事なのは、ただAIに聞くのではなく、どんな答えを出してほしいかをイメージしておくことです。今回は、吉岡印刷様を例に取り、どのように広報を行うべきか、AIに尋ねてみたいと思います。

現在よく使われている生成AIはchatGPT、グーグルの Gemini、マイクロソフトの Copilot ですが、今日はchatGPTを使ってみましょう。

(AI操作実演)

このように、代理店を呼んで何日もかかってやるのがこの数分でできてしまいます。ですので、「こういうのを考えているんだけど、おたくの代理店でできますか」というふうに、発注に利用いただくというのも一つのやり方です。ただ、この頃は、会社に若い人がいる場合、全部自分でやれるということもあり得ます。その場合、制作費はさらに安くなります。ただ、マスコミなど媒体によっては、代理店が入っていたほうが有利なこともあるでしょう。

全く初心者の私でもここまでできるので、お若い方ならもっとできるかと思えます。電通の大変売れているCMプランナーの方も、自腹で毎月3万円をジェミニに課金しているという方もいらっしゃいます。これからはこういうことに力を入れる会社が伸びていくのではないかなと思います。

そして、広告の世界でよくあるのは、タレントさんが問題を起こしてしまうということです。ですので、今は架空の人物をAIで作って、CMを制作しているというスポンサーさんもおられます。

私が関わっているクライアントさんでもそういったところがありますが、タレント契約料も更新料もかかっておりません。スタッフがしゃべって、顔をAIで変えているだけだからです。

しかし、広告の世界ならこれでいいのですけれども、選挙のときやその他のニュースにおいても、フェイク動画が世界で問題となっています。ジョークの範囲ならいいのですが、笑えないものもあります。

AIは先端技術ですが、結局は道具です。何をしたいか、またどんな言葉を入れるかで結果が大きく変わってくるものです。使う人によって善し悪しが変わってくるところに注意が必要だと考えられています。

出席報告	会員総数	出席義務会員数	義務会員出席数	義務会員欠席数	義務会員MU	出席免除会員数	免除会員出席数	免除会員MU	出席率
3月10日	87	57	52	5	0	30	20	0	93.50%
3月3日	87	57	48	9	3	30	22	0	92.40%
2月17日	87	57	49	8	1	30	19	3	91.13%

※食品ロスの削減に努めましょう。(3月3日の弁当残数は2個)